

サークル紹介

会員募集中です。
お問い合わせは横越地区公民館へ。

横柳会(川柳)

第1木曜 13:00~15:00

横越書道愛好会 (書道)

第1・3水曜 9:30~12:00

かはづの会(俳句)

第1土曜 9:30~12:00

公民館のお部屋をご紹介します

学習室



【学習室を開放しています】
※読書や学習をする方どなたでもご利用できます。

ご利用時間(毎月第4月曜は休館日)
月曜~土曜 … 9:00~21:00
日曜・祝日 … 9:00~17:00
(利用される方から「静かで学習しやすい」と好評)

【文芸作品募集】

- ◆ 応募数: 1人5句(5首)まで
- ◆ 俳句のお題: 秋雑詠
- ◆ 応募締切: 10月10日(木)
- ◆ 応募方法: はがき・封書・FAXで、原稿末尾に住所・氏名・俳号等(ある方)・電話番号を明記してご応募ください。
- ◆ あて先: 横越地区公民館「文芸作品(俳句・短歌・川柳)」係

応募作品は、「横越文芸誌」として11月下旬ごろ発行します。
横越地区公民館にありますので、ご自由にお持ち帰りください。



ネクサス・わかば利用者の方の作品

令和6年度「子育てひろば」の開催日のお知らせ(10月~3月)

【第2火曜日】横越地区公民館保育室

R6. 10/8、11/12、12/10

R7. 1/14、3/11

開催時間 午前10時~午前11時30分

申込不要、時間内出入り自由♪



横越地区公民館

【発行】新潟市横越地区公民館 〒950-0218 新潟市江南区いぶき野1-1-2】

▼ TEL 025-385-2043 FAX 025-385-4431 Mail yokogoshi.co@city.niigata.lg.jp

▼ 開館時間 月曜~土曜 9:00~21:30 日曜 9:00~17:30

▼ 休館日 第4月曜日(祝日の場合翌日) 年末年始(12/29~1/3)

横風

たより

秋号

横越地区公民館

回覧

夏土産

新潟市横越地区公民館
館長 山本 英二



2023年の夏、猛暑・酷暑と言われ、最高気温の数字から「体温超え」が聞かれました。

オリンピックイヤーの2024年の夏、猛暑・酷暑の言葉では追いつかないくらいの

「お風呂超え」になるのではないかと思ったりしました。皆さま、暑さに飲まれず、体調のほうは大丈夫でしたでしょうか。

そんな暑い・熱い夏の一服の清涼剤となったのが、帰省による子どもや孫、友との再会だったのでないでしょうか。久しぶりの姿に自然と顔がほころび、いっぱい荷物の一つ二つと代わりに持つ家族の光景は、今も昔も変わらないようです。友とは、何年ぶりの再会で旧交を温めることもあったかもしれません。

どんなに社会が変わり、物差しが新しくなっても、待ち人の成長や変わらぬ姿(性格)は、値札のつかないお土産のような気がします。

一方、当館で用意できた夏土産はというと……、一番は学習室だったかもしれません。10代の方の利用が多く、暑さをしのいで学習する姿を見かけました。1日利用する人もいて、意外と穴場といえるスポットです。そんな穴場スポットに、8月から空き部屋をいかして「横越っ子 テスト前の頑張り一む」をオープンしました。横越中の生徒を中心に、テスト前の1週間生徒同士でグループ学習もできるようなルームです。既存の学習室ですと個人利用がメインのため、子どもたちが好むグループ学習ができません。グループだとおしゃべりが始まり、騒がしくなる……という見方もありますが、一定のルールのもとグループで学習できる場を用意することで、子どもたちにとって利用しやすい公民館になります。できないではなく、できることを考える……。「頑張り一む」もその一つです。

つまらないものですが、晩夏から始まった子どもたちへ届けるお土産を大切にしていきたいと思えます。



横越地区公民館文化祭

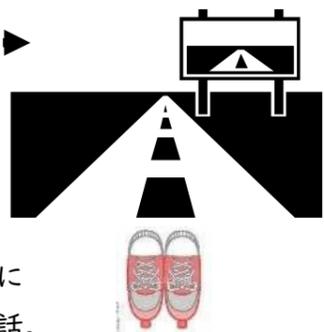
- ★いつ 10.26(土)～27(日)
- ★どこで 横越地区公民館
- ★おしながき 作品展示 ステージ発表
学び・体験ひろば
防災ひろば あそびのひろば
SDGs チャリティー販売・軽食販売など



※10月中旬、当日のプログラムをご案内します。

横越つ子明日(みらい)への扉

- ★いつ 11.28(木) 11:40～12:30
- ★どこで 横越中学校
- ★おしながき 人生の先輩たちによるお話と生徒の交流
3人のゲストスピーカーが生徒の皆さんにご自身の人生や社会における選択をお話。子どもたちの背中を少し押してくれます。



※明日(みらい)への扉は横越中学校生徒が対象です。

幼児期家庭教育学級

- ★いつ 11/15・22・29(いずれも金)
- ★どこで 横越地区公民館
- ★おしながき (1)親子足もみ講座
(2)HSC(繊細で敏感な子)への接し方
(3)ゆらぎ体操



※10月ごろ、区だよりなどで募集案内します。

ともに灯り展

- ★いつ 通年(1年中)
- ★どこで 横越地区公民館
- ★おしながき 横越地区内の障がいサービス事業所等を利用する人たちの作品展示や活動発表、公民館探検など、障がいのある方と社会(地域)をつなぐ場をサポートします。



～～～スピーカー 音田和行さん(新潟市立横越小学校校長)～～～

横越を支える人たちのお話を聴くシリーズ。1回目は横越小学校校長 音田和行さんです。

Q 横越小学校の子どもたちの印象はどうか。

とても素直な子たちです。子どもには一人ひとりものがたりがあり、その一部に学校が関わってきます。子どもたちが横越小学校で過ごす6年間をよかったと思えるよう、教職員一同力を合わせていきます。

Q 保護者や地域の皆さんの反応はいかがですか。

PTA総会の際、今年度の学校経営方針を説明しましたら、保護者の方から拍手がありました。総会の場で拍手をもらうのは初めてで、皆さまの学校に寄せる想いを感じました。7月のお昼休みの時間には、地域の皆さまから子どもたちが楽しめるいろんな遊びの場を用意していただきました(下記写真)。1年生たちは夢中になって遊び、教室とは違う表情を見せていました。地域の方たちの子どもたちへ向ける温かなまなざしには、いつも感謝しています。

これからもいろんな機会を通して、保護者の方はもとより、地域の皆さまからも学校へ来ていただき、子どもたちの様子を見て、声をかけていただければと思います。



【新潟かるた】



【魚釣り】

こども公民館@横越小

Q 地域とともにある学校づくりにおいて、一番大切なことは何ですか。

コミュニケーションですね。子どもと先生、子どもと大人(地域)、大人(地域)と学校など、それぞれの関係づくりのために、コミュニケーションが大切です。子どもたちが周りの大人を頼りにする(信用する)ようになるには、大人が子どもたちを見る(見守る)、子どもたちの話を聴くことが求められると思います。地域とともにある横越小学校をつくるために、コミュニケーションを大切にしていきたいです。